

【LinuxPC インストール手順書】

LinuxPC のインストール手順に関する説明書です。

1. 必要なもの

- ① LinuxPC 作成マシン(内臓ディスク 64GB 以上)
- ② USB メモリ (8GB~32GB)
- ③ 作業用 PC
- ④ ダウンロードしたディスクイメージ書き込みツールファイル
- ⑤ ダウンロードしたディスクイメージファイル



2. インストール用 USB メモリの作成

③の作業用 PC を使って ②の USB メモリにインストールに必要なファイルを Windows エクスプローラーなどを使ってコピーします。

① USB メモリを FAT32 形式でフォーマット

インストール用 USB メモリから PC を起動するには FAT32 でフォーマットする必要があります。

Windows では 32GB 以上の USB メモリは FAT32 フォーマットができないため

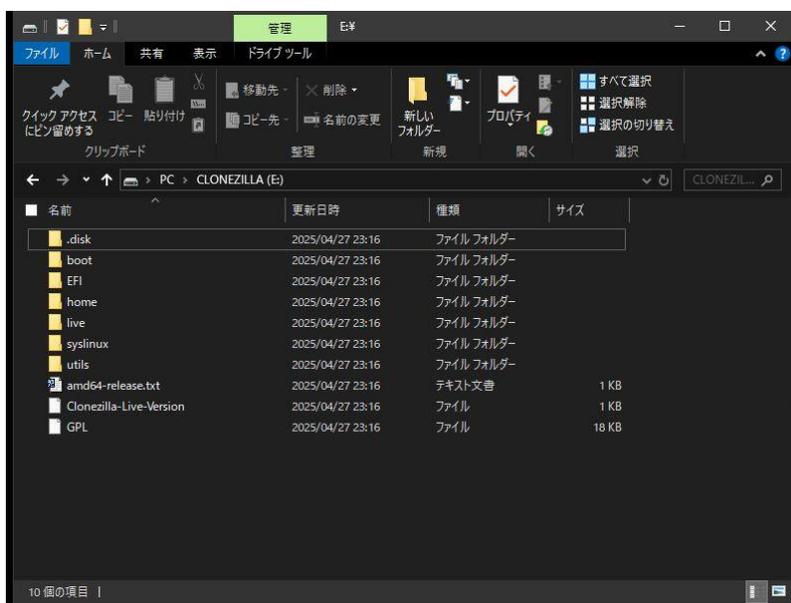
その場合は「コンピュータの管理・ディスクの管理」でボリュームサイズを 32GB 以下に指定することで FAT32 フォーマットが可能となります。

【LinuxPC インストール手順書】

② ディスクイメージ書き込みツールの解凍とコピー

ダウンロードした Clonezilla Live の zip ファイルを解凍し、解凍結果の全ファイルを USB メモリにコピーします。

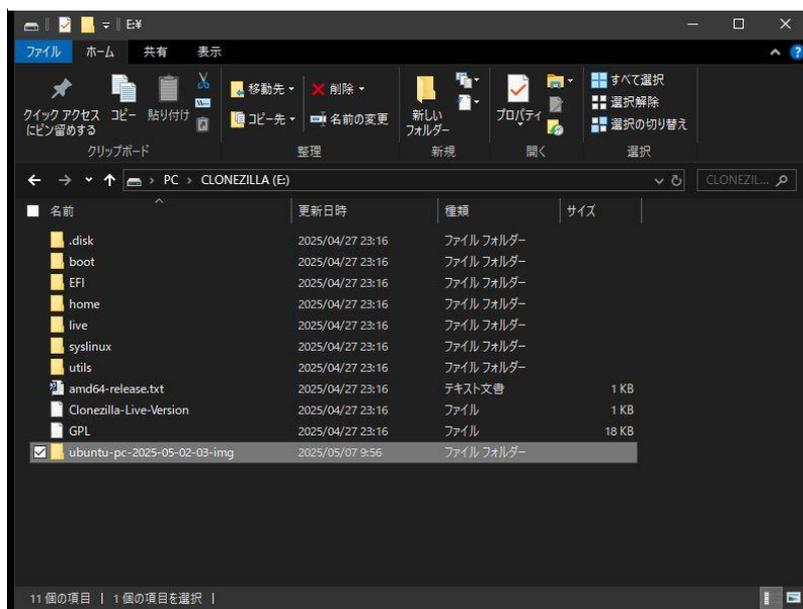
図 1 : USB メモリのファイル一覧



③ ディスクイメージファイルの解凍とコピー

ダウンロードしたディスクイメージの zip ファイル（例えば ubuntu-b-20250508.zip）を解凍し、解凍結果の「ubuntu-b-2025-05-08-img」フォルダーを丸ごと USB メモリにコピーします。

図 2 : USB メモリのファイル一覧



以上でインストール用 USB メモリの作成作業は完了です。

3. インストール操作

①の LinuxPC 作成マシンに ②の USB メモリにコピーしたディスクイメージ書き込みツール「Clonezilla Live」を使ってインストールを行います。

「Clonezilla Live」の基本的な操作方法はネット上の情報を参考にしてください。参考になりそうなサイトの URL です。

<https://arakoki70.com/?p=8137>

<https://donchibishell.hatenablog.com/entry/2021/10/15/160525>

※注意※

LinuxPC を正しくインストールするにはネット上に記載された情報ではなく以下に示す手順で行ってください。

また、LinuxPC 作成マシンはキーボード、マウス、モニタなど必要なものだけを接続した状態で作業してください。

インストール操作を行うと内臓ディスクは初期化され、元に戻すことはできません。

操作手順

1. LinuxPC 作成マシンをインストール用 USB メモリから起動
2. Clonezilla Live が立ち上がるので「Clonezilla live (VGA with large font & To RAM)」を選択
3. 「日本語」を選択
4. 「デフォルトキーボードレイアウトを維持」を選択
5. 「Start _Clonezilla Clonezilla を開始します」を選択
6. 「device-image ディスク/パーティション⇄イメージ」を選択
7. 「local-dev ローカルディスクをマウント」を選択
8. デバイスのマウント待ちになるので Enter
9. ローカルディスク一覧が表示される
内臓ディスクが sda、USB メモリが sdb にマウントされていることを確認したら Ctrl+C で抜ける
10. バックアップ先 USB メモリの「sdb1」を選択
11. 「no-fsck マウント前のファイルシステムチェック/修正を省略」を選択
12. バックアップ保存先ディレクトリの選択
「ubuntu-b-2025-05-08-img フォルダー」があるディレクトリを選択
通常はトップディレクトリにあるのでデフォルトのまま Done

【LinuxPC インストール手順書】

13. 保存先の情報が表示されるので確認して Enter
14. 「Beginner 初心者モード：デフォルトオプションを了解」を選択
15. 「restoredisk イメージをローカルディスクにリストア」を選択
16. リストアのイメージフォルダの名前「ubuntu-b-2025-05-08-img」を選択
17. リストア対象のディスクデバイス「sda」を選択
18. 「k1 適切にパーティションテーブルを作成」を選択
19. 「はい、リストア前にイメージを確認します」を選択
20. オープンソース複製システム (OCS) モード
「-plu Yes, copy log files to Clonezilla Live if it exists」を選択
21. 「choose すべての処理の完了時に実行する、再起動／シャットダウン／他を選択して下さい」を選択
22. 確認メッセージが表示されるので Enter
23. 本当に続けてもよろしいですか?(y/n)で y
24. 本当に続けてもよろしいですか?(y/n)で y
25. 内臓ディスクへの書き込みが始まるので終了するまで数分間待つ
26. 結果が表示されるので Enter
27. 「Power Off 電源 OFF」を選択
28. 電源が切れる

以上でインストール作業は完了です。

USB メモリを抜いて有線 LAN を接続し、内臓ディスクから起動して Linux が立ち上がれば完成です。

